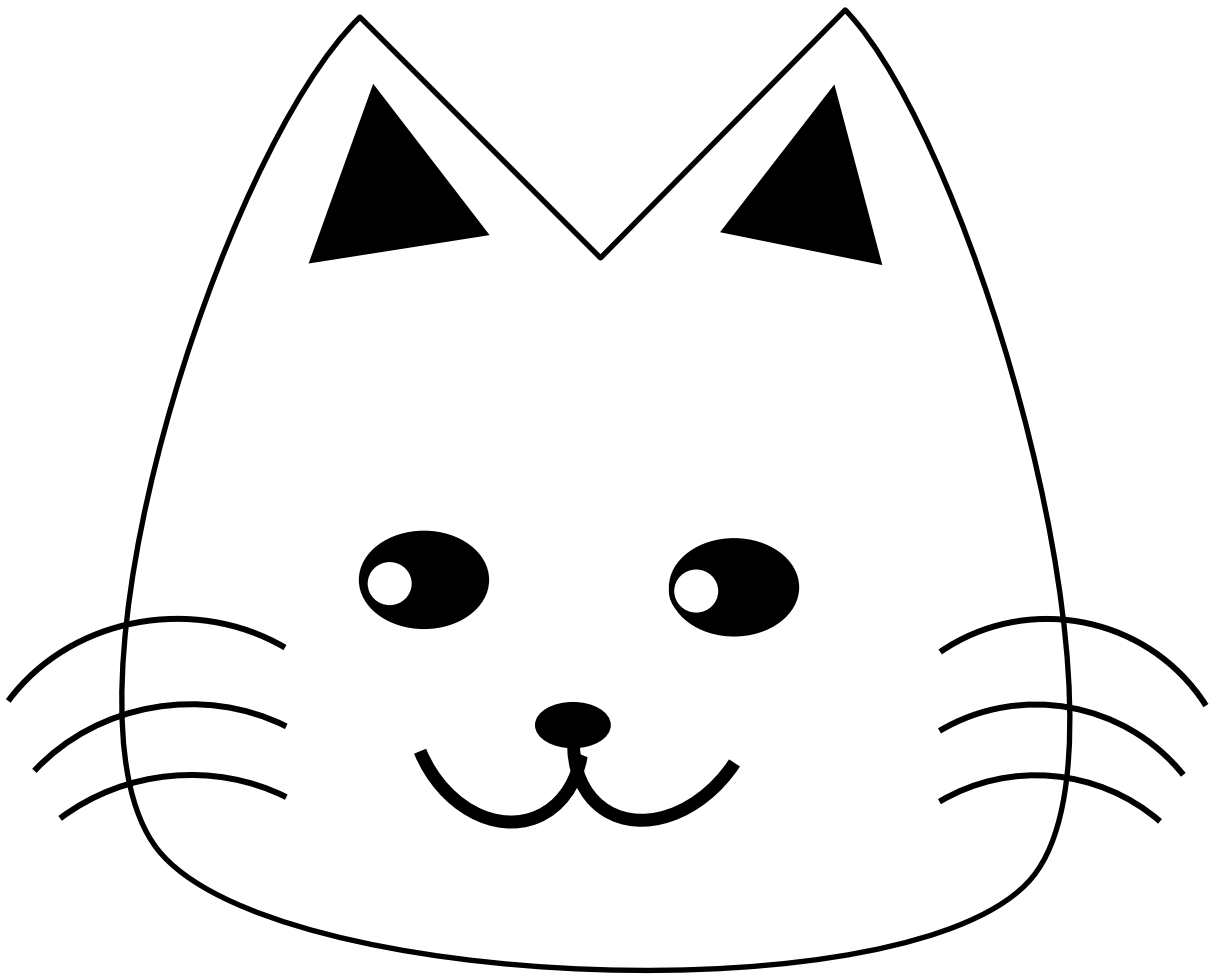


人も猫もやさしくなれる飼い方・育て方

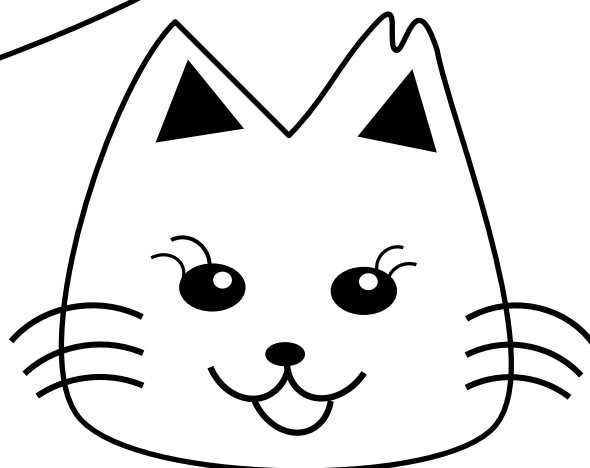
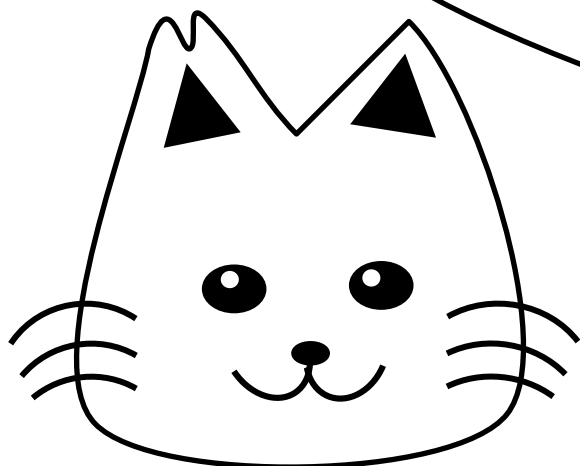
～人と猫との共生を考えてみよう～



目 次

- 1 松戸市における「猫」の実情
- 2 飼い主となる前に伝えたいこと、知ってほしいこと
- 3 猫トラブルについて
- 4 猫の繁殖制限を考えよう
- 5 飼い主のいない猫（野良猫）に地域猫活動を
- 6 松戸市としての地域猫活動
- 7 最後に

オスは右耳・メスは左耳に
不妊去勢手術済のサインとして
V字カットをしています



1 松戸市における「猫」の実情

プルルッ！本日も電話が鳴り響きます・・・。



- ・我が家の庭で猫が糞尿して困っている。
- ・我が家の庭で子猫が生まれて困っている。
- ・最近近所に猫が増えている。
- ・誰かが餌をあげたままに（置き餌）するのでカラスが来る。

主にこの様な内容のご相談をいただいております。

さて、これらの相談は、飼い猫について、それとも飼い主のいない猫（野良猫）についてでしょうか？

飼い猫 → 特定の飼い主から餌を与えてもらい、住まいがある。
飼い主のいない猫（野良猫） → 特定の飼い主がなく、住まいがない。

相談の対象が、飼い猫なのか、飼い主のいない猫（野良猫）なのか特定することは出来ません。何故でしょうか？それは見分けがつけにくいからです。

飼い猫であっても不妊去勢手術を済ませていない場合、家から外へ自由に出られると、繁殖の可能性が非常に高くなるだけでなく、外でふん尿もするため周囲に迷惑がかかります。

屋内飼育を徹底することは、飼い猫のストレスにはなりません。それどころか、感染症の予防や不意な事故に遭遇することなく、安全に過ごすことができるのです。また、近隣の猫が苦手な方や、猫アレルギーの方への配慮にもなります。

ところで、飼い主のいない猫（野良猫）が、増え続ける要因はなんのでしょうか？

- ・飼い主に捨てられた。（引越して飼えなくなった、出産で子猫が生まれた）
- ・屋外に出ている飼い猫の出産。
- ・飼い主のいない猫（野良猫）による出産。

一部の人の身勝手な行動で猫にも人にも迷惑がかかります。



猫が苦手（迷惑している） → 回避やその方法に悩み、ストレスがたまる。
猫が好き（飼い猫以外含） → お世話をしていると、周囲から冷たい目が。



猫が苦手（迷惑している） → 徘徊する猫が居なくなればいいのに。
猫が好き（飼い猫以外含） → 飼い主のいない不幸な猫が居なくなればいいのに。

実は、猫が苦手・好きに関わらず、お互い困っているのです。お互いが向き合わないままだと、人間関係にもトラブルが生じてしまいます。松戸市内では多くの方がこのような猫に関する悩みを抱えている状況なのです。



2 飼い主となる前に伝えたいこと、知ってもらいたいこと

○飼い主となる前に

飼い主が守るべきマナーやルールを忘れてはなりません。

また、**飼育放棄は犯罪**となりますから、最後まで責任を持って飼えるかをよく考えてください。人と同様、おなかも空けば、トイレにも行きます。病気になれば病院へいかなければなりません。これからの生活にペットを迎え入れることは楽しい時間となる一方で、これまで以上にお金がかかることも忘れてはなりません。

○ヒート（発情）

繁殖時期に入ると、性別に関らずストレスが生じて性格が攻撃的になることもあります。これらを穏やかにするには、不妊去勢の手術がとても有効です。

不妊去勢の手術をすることで、ストレスや病気が軽減する、オシッコの臭いが緩和される、声が穏やかになる、性格が温厚になり人に懐きやすくなるなどの効果もあります。

予定のない繁殖を防ぐためには不妊去勢手術は絶対に必要です。

○あなたは誰？

犬は飼い始めたときに、市町村へ登録することが法律で決められております。

首輪に鑑札（登録証）をつけることで、迷い犬になったときは鑑札に記された登録番号から飼い主を調べることが可能です。

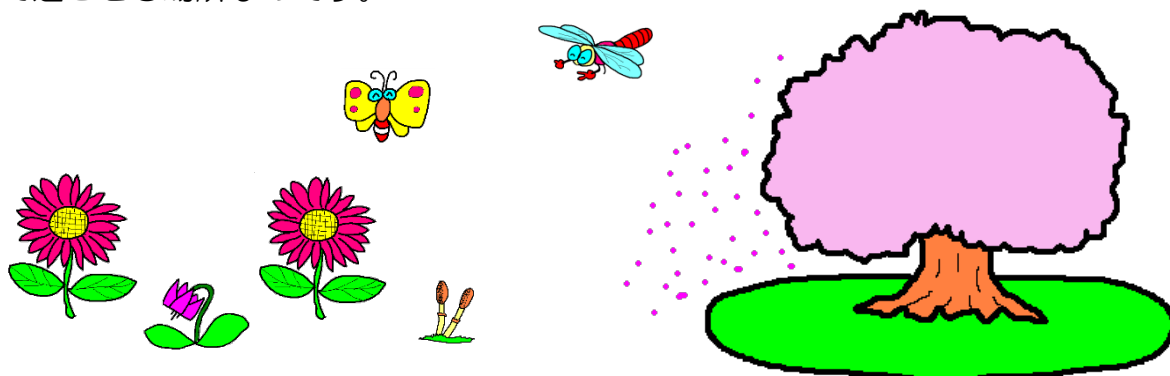
ところが、猫には登録義務の法律は定められておらず、迷い猫となっても飼い主を調べることができません。飼い猫なのか飼い主のいない猫（野良猫）なのか判断が付かないため、飼い主に連絡を取ることも出来ません。災害時や迷い猫になった時に困らないよう、飼い猫であることの表示は大切です。必ず連絡先や飼い主の名前などを明記したものを首輪と一緒に付けましょう。また、マイクロチップを利用するののも一つの方法です。（確認は保健所や動物病院で行います）

○屋内飼育で安心・安全

外に出してあげないと…って思う飼い主さんが多いようですが、それは飼い主さん側の主張です。家の中でもキャットタワーや家具などの上り下り、また飼い主さんが上手に遊んであげることで猫の運動は十分足りります。

それに外に出て他の猫から感染性の病気をうつされたり、猫同士で喧嘩して怪我にあたり、事故にあってしまう方が苦痛なのです。そんなことが起きたとしたら、ストレスを発散させるつもりが、飼い主の方がストレスを感じてしまいます。また、猫の苦手な人やアレルギーなどを持つ人が周囲にいた場合には迷惑がかかります。

屋内はいたって安全で、誰もがストレスを溜めることも、感じることもなく安心して過ごせる場所なのです。



3 猫トラブルについて

1にあるような相談には、猫に関することで困っているという共通点があります。また、近隣住民とのコミュニケーション不足が要因のひとつとなっているケースが多いことも特徴です。

それでは、いくつか例を挙げてみましょう。

〔猫を迷惑に感じている人・猫苦手さん〕から

- 近くに餌やりをしている人がいて、猫が増えた。
- 自宅の庭が猫のトイレになっていて臭い。
- 近くの家で放し飼いにしている猫が我が家をトイレにしている。
- 家の敷地で子猫が生まれたが、どうしたらよいか。
- 近所に野良猫が多く、車の運転時に危険を感じている。
- 餌を置きっぱなしで片付けない人がいる。



〔飼い主さん・猫をお世話している人・猫好きさん〕から

- 飼い猫がいることを知ってか、猫を捨てていく人が居る。
- 手紙で苦情を言われたが、困っている本人から直接話を聞きたい。
- 自費で何匹か不妊去勢手術をしているが、費用が続かない。
- 餌をあげている猫を捕まえたいが、なかなか捕まらない。
- 餌の世話をしているのは、慣れてきた頃に捕獲して手術をするためだが、近所の人の理解を得られない。

【市職員の確認事項や対応内容】

猫を迷惑に感じている人・猫苦手さんへは

- ◆ 一人で悩んでいるのか、それとも周辺の人も悩んでいるのか。
- ◆ これまでに何か対策をされているか。
- ◆ 飼い猫なのか、それとも飼い主のいない猫（野良猫）なのか。
- ◆ 相手の方を特定できるのか（グループ・個人）
- ◆ 餌やりをやめるだけでは猫は減らないことの説明。

飼い主さん・猫をお世話している人・猫好きさんへは

- ◆ 不妊去勢手術実施のお願い。（飼い主のいない猫不妊去勢手術費補助金の案内）
- ◆ 餌やりだけでなく、トイレのお世話（設置数＝猫の数＋1）もお願いする。
- ◆ 餌皿の放置や置き餌をやめてもらう。（カラスや害虫発生など二次被害の防止）
- ◆ 里親を探してもらうことは可能か。（県の譲渡会等の案内）
- ◆ 捕獲器の貸出しの案内。（千葉県動物愛護センター）
- ◆ 飼い猫については屋内飼育のお願い。

共通してお話しすること

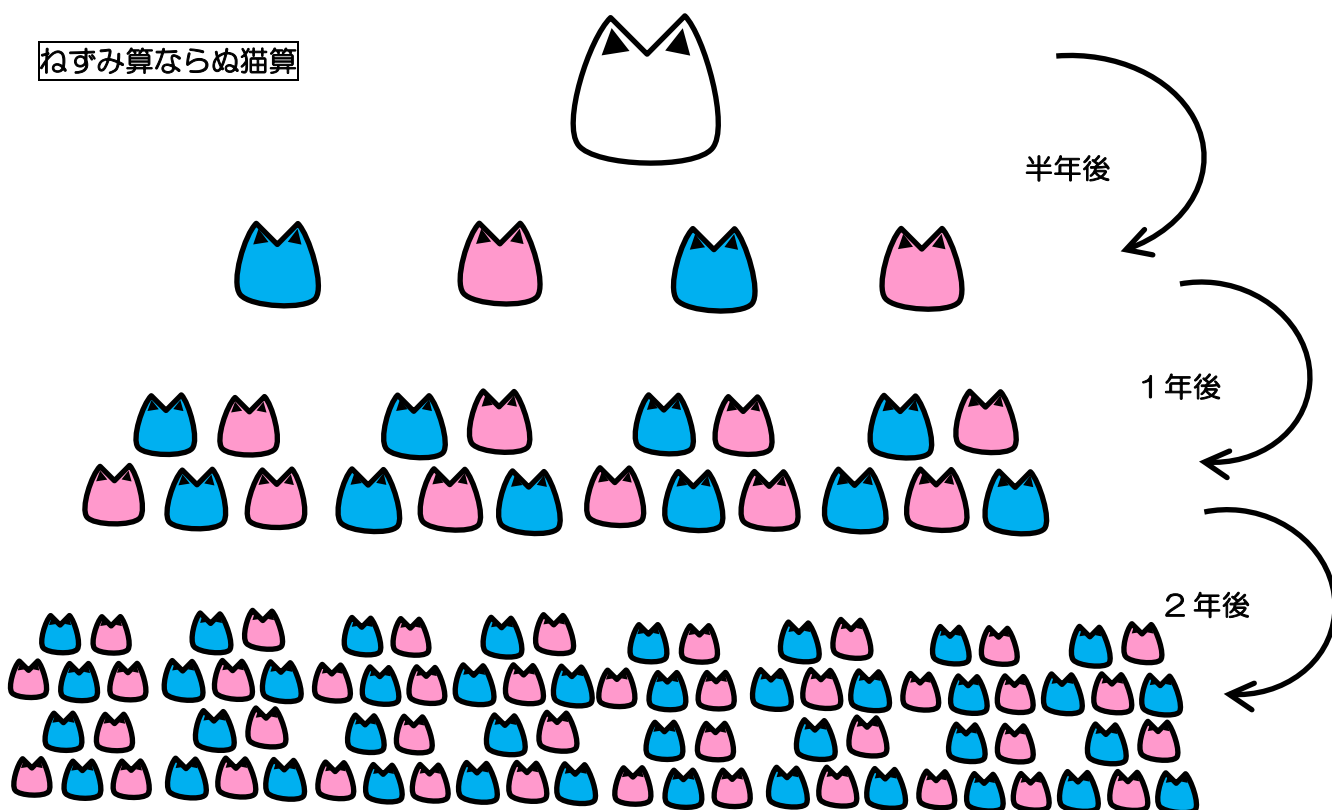
- ◆ 環境美化対策である地域猫活動をご存知か？（地域猫活動の必要性の説明）
- ◆ 猫の捕獲や保護は行政（国・県・市）では行っていないことの説明。
- ◆ 近隣住民と話し（コミュニケーション）をしていただくように促す。
- ◆ 遺棄・虐待が犯罪であることの説明。
など、状況に応じてお話しを伺い、現場確認や相手方への訪問を行っています。

※ 市では匿名でのご相談の場合、相手方への対応は行っておりません。

4 猫の繁殖制限を考えよう

2で、ヒート（発情）についてお話させていただきましたが、ここでは猫の繁殖についてお話しします。

猫は生後半年から出産出来るようになります。また、繁殖力が高く、4～8匹の子猫を年に2～3回出産するそうです。このサイクルを簡単に表すと、下図のようになります。



1回の出産で4～5匹、うち半数をメスとして図に表しましたが、不妊手術をしていない場合、環境省の試算では1匹の猫が1年後には20匹、2年後には80匹、3年後には2,000匹になるそうです。このことから、早い段階での繁殖制限が必要であることがわかります。

そしてペットブームを向かえ、現在増加している飼い主のいない猫（野良猫）は、飼い猫が外で産んでしまったか、または捨てられてしまった猫、その子孫であるのです。

飼い主のいない猫（野良猫）も私たちと同じく、お腹が減れば食事を求めます。しかし餌にありつけず、ごみ集積所を荒らしてしまったり、縄張り争いがひどくなりケンカが多くなったりします。不妊去勢手術を施すと、子供が増えないだけでなく、性格が穏やかになる、尿の臭いが軽減される、などの効果も期待できます。また、その後のお世話をする事でごみ集積所を荒らされることもなくなります。

これ以上、迷惑と思われる飼い主のいない猫（野良猫）を少しずつでも減らすために、繁殖制限とその後のお世話（置き餌をしない、トイレの設置や片付けなど）が必要です。

5 飼い主のいない猫（野良猫）に地域猫活動を

皆さんは地域猫活動という言葉をご存知でしょうか？

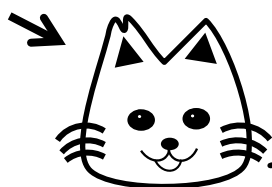
地域猫活動とは「地域に住み慣れた飼い主のいない猫（野良猫）に不妊去勢手術をすることで増やさずに少しずつ減らしていき、その猫が一代限りの命を全うするまで、お世話をしていく活動」のことです。この活動は一人で続けることは大変難しく、やり方を間違えてしまうとトラブルの原因にもなります。

この活動は猫が好きだから行うものではありません。皆さんが暮らしている地域の衛生環境の向上を目的としています。だからこそ、地域の皆さんの協力が必要であり、出来る範囲で出来ることから始めていただきたいのです。

そして、大切なことは近隣住民との付き合い方です。猫が苦手な人や猫に無関心な人を併せると全体の7～8割と言われていています。その人達に突然地域猫活動の話をしたところで、なかなか理解されないのが現実です。猫のことはもちろんですが、まずは地域の行事に参加しながら、いろいろなお話しをしてください。その中で、少しずつ丁寧に説明をすることで理解や協力を得ることができるのです。

トラブルが起きている地域では、まず猫の耳を確認してみてください。

不妊去勢手術を施した猫は耳が「V字」にカットされるので、見た目で判断することができます。



V字が見分けた
ニャン！

「猫を迷惑に感じている人・猫苦手さん」へ…困っているのは、自分だけですか？
近隣の人が同じ悩みで困っていたりするのであれば、解決策を考え、話し合うことは出来ないでしょうか？

「猫をお世話している人・猫好きさん」へ…困っているのは、相手に理解されないことですか？他の猫をお世話している人・猫好きさんや地域の困っている人と解決策を考え、話し合うことは出来ないでしょうか？

皆さんが住む地域を、個人でなく、地域ぐるみで解決する方法があります。例えば、町会・自治会と一丸となり、「猫を迷惑に感じている人・猫苦手さん」と「猫をお世話している人・猫好きさん」が集り、お互いに困っていることを話し合う場を持ってみてはいかがでしょうか。

飼い主のいない猫（野良猫）を追い出すのではなく、トラブルを防ぐためにも、地域猫活動は有効です。

【ルールを守ることでトラブルの減少】

1. 不妊・去勢手術をすることで、**繁殖を防ぐことができます。**
(子孫を残さず1代限りの生を全うさせる)
2. エサを置いたまま(置き餌)にしないことで、**害虫の発生やカラスなどからの2次被害を防ぎます。**
3. 猫トイレを設置し排泄物や付近の掃除をすることで、**ご近所への迷惑を減らします。**
4. 近隣の人とコミュニケーションを図ることで、**周囲の理解や協力が得られるようになります。**

6 松戸市としての地域猫活動

下記業務は環境保全課環境衛生係が担当しています。
これから「地域猫活動で猫トラブルを減らしたい」と考えている人の役に立てるような形を一緒に考えていきましょう。

○飼い主のいない猫の不妊・去勢手術費補助金

松戸市では「飼い主のいない猫不妊・去勢手術費補助金」を交付しています。
※補助金交付について条件等がございますので、下記までお問い合わせください。

○松戸市地域猫活動バッジの貸与

松戸市では地域猫活動を支援するため、市内で活動されている人に地域猫活動中であることを示す「バッジ」を貸与しております。
※貸与に関し、市のルール等がございます、詳しくは下記までお問い合わせください。

○パートナー講座(出前)

松戸市が行っている事業や業務を市民の皆様にお話し、理解と関心を深めていただくために行っています。内容としては、地域猫活動に関する環境省・千葉県のガイドラインや松戸市での取り組みについて説明させていただいております。皆様のご希望の日、ご希望の場所へ、市の職員が伺いますので、ご相談ください。

7 最後に

猫の相談件数は年々増加傾向にあり、多くの方が問題を抱えています。
そのような皆様に、まずは地域猫活動への関心と期待を持っていただければと思います。

※この地域猫の活動は、全国的に行われている活動です。インターネット上には松戸市だけでなく、参考となる多数の情報を公開している自治体や団体もあります。

松戸市では人と猫がやさしく共生できる街となることを願っております。



(環境省 動物遺棄・虐待防止ポスター)



(平成 29 年度松戸市啓発看板)

～お問い合わせ先～

松戸市役所 環境部
環境保全課 環境衛生係

〒271-8588

松戸市根本 387-5

TEL 047-366-7336

FAX 047-366-1325

mckanhozen@city.matsudo.chiba.jp